

「すいすい高知大実験」

～ 高速道路を利用した渋滞緩和効果の社会実験～
高知自動車道 南国 IC～伊野 IC 利用台数37%増

四国地方幹線道路協議会高知県委員会では、平成16年10月15日から「すいすい高知大実験」を実施しております。

実験開始から約半月（10月31日迄）の状況を速報としてとりまとめましたので、お知らせします。

「すいすい高知大実験」は12月22日（水）まで実施します。
引き続き、本社会実験の趣旨をご理解いただき、ご協力よろしくお願いいたします。

すいすい高知大実験ホームページ

<http://www.skr.mlit.go.jp/tosakoku/suisui/>

平成16年11月16日

四国地方幹線道路協議会高知県委員会

（国土交通省、高知県、日本道路公団、本州四国連絡橋公団）

< 問い合わせ先 >

国土交通省 四国地方整備局 土佐国道事務所

TEL：088-885-4825（直通）

調査第一課長 あきやま 秋山 しんご 慎吾（内線451）

【交通量について】

実験開始から約半月間（10月31日迄）の社会実験実施区間を利用する日当たり平均交通量（平日）は、実験実施前に比べて約37%増加しました。（別紙-1参照）

特に伊野ICを利用する交通量は1,080台/日増加しました。

平行する国道32・33・56号の実験区間内の交通量は、10月27日の調査では、箇所により増減があります。（別紙-2参照）

なお、今回は速報値として、国道32・33・56号に限定し交通量を比較しています。今後、上記国道に加えて、県道の交通量や旅行速度、主要交差点の渋滞長について調査を行う予定です。

【アンケート調査】

社会実験及び高速道路利用に関するアンケート調査を実施しています。

アンケート用紙は、高知自動車道の立川PA・土佐PA・南国SAや、南国・高知・伊野料金所、及び南国・高知・伊野インター周辺の道路情報提供機関で配布しています。

また、インターネットでも随時受け付けています。

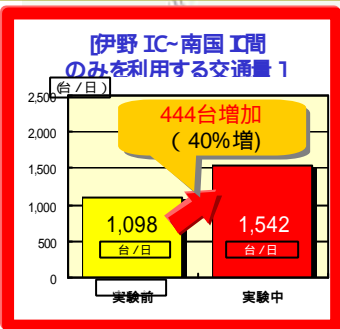
すいすい高知大実験ホームページ

<http://www.skr.mlit.go.jp/tosakoku/suisui/>

すいすい高知大実験 ~速報~

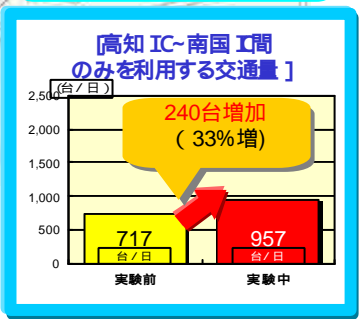
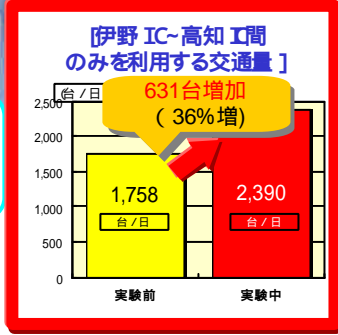
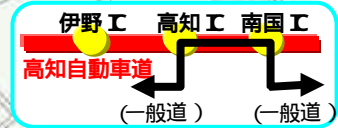
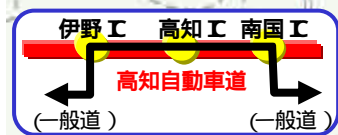
高知自動車 (実験区間) 交通量の変化

割引区間を利用する高知自動車道の交通量は**37%増加**しました。



区間	開始前	開始後	増減	増減率
南国 高知	717	957	240	33%
南国 伊野	1,098	1,542	444	40%
高知 伊野	1,758	2,390	631	36%
計	3,574	4,888	1,315	37%

約1,080台/日増加



(実験前)
平成16年10月8日~14日の平均値
(実験中)
平成16年10月15日~31日の平均値
20日は台風23号の影響のために除外

すいすい高知大実験 ~速報~

国道の交通量の変化

国道の交通量は、箇所により増減があります。

実験前：平成16年10月 6日(水)の実測値
 実験中：平成16年10月27日(水)の実測値

